

【補助事業概要の広報資料】

補助事業番号 24-9

補助事業名 平成24年度計量標準をテーマとした特別展開催による標準化の普及啓発補助事業

補助事業者名 公益財団法人 日本科学技術振興財団

1 補助事業の概要

(1) 事業の目的

産業や経済のグローバル化で「量を計る」ことの国際的な標準化技術の重要性は高まり、かつ信頼性の高い精度が不可欠になっている。この計量標準の統合を進める欧米諸国に対して、産業競争力の観点からも我が国の計量標準の量と質の確保を目指すことが重要な課題となっている。しかしながら普段の生活では、科学、産業、社会における技術基盤として基本的な役割を担う計量標準の必要性・重要性が十分認識されていない。そこで計量標準についての展示、体験等を取入れた催物を開催することで、その参加者に計量標準の必要性、重要性に対する理解を深めることができ、さらに印刷物（ブックレット）の制作、配布により調べ学習や振り返りの機会に活用されることで、知識の定着を図る。これらを通じて機械工業の国際競争力強化に資する標準化推進について理解の促進ならびに普及啓発を行うことを目的とした。

(2) 実施内容

- ・2012年科学技術館夏休み特別展「はかるのヒ・ミ・ツ展」の開催

(http://www.jsf.or.jp/info/2012/08/post_514.php)

2012年8月4日（土）～8月19日（日）までの16日間、「はかる」という行為を様々な角度から紹介する、科学技術館夏休み特別展「はかるのヒ・ミ・ツ展」を開催した。「はかる」ことに不可欠である計量標準の定義や仕組みとその必要性・重要性について広く一般の理解を促進するとともに、科学技術・産業などでこれからの国際競争力に資するために必要な計量標準の標準化推進の理解促進や普及啓発を目的とした。

2 予想される事業実施効果

特別展内で展示した展示物は、科学館をはじめとする他の施設へ巡回展示物として貸出しを想定しながら製作されたものであり、今後希望される施設に貸出し実績をつくることで、より多くの方に計量標準の知識、またその定義や仕組み、必要性や重要性を理解する場を提供でき、計量標準の理解促進、普及啓発を行う事ができると考え

る。

3 本事業により作成した印刷物等

「はかるのヒ・ミ・ツ展」ブックレット

(<http://www.jsf.or.jp/image/travel/hakaru.pdf>)

「はかるのヒ・ミ・ツ展」実施報告書

(http://www2.jsf.or.jp/00_info/pdf/h24_jissi.pdf)

4 事業内容についての問い合わせ先

団 体 名： 公益財団法人 日本科学技術振興財団

(コウエキザイダンホウジンニホンカガクギジュツシンコウザイダン)

住 所： 102-0091

東京都千代田区北の丸公園2番1号

代 表 者： 理事長 榊原 定征 (サカキバラ サダユキ)

担当部署： 科学技術館事業部 (カガクギジュツカンジギョウブ)

担当者名： 主任 砂子 賢治 (スナコ ケンジ)

電話番号： 03-3212-8509

F A X： 03-3212-8443

U R L： <http://www2.jsf.or.jp/>

5 事業概要写真

